

山鹿市 地区別 ハザードマップ

正しい情報を入手して、助け合おう

山鹿市防災サイト

市の避難所や災害・防災情報を提供しています。

山鹿市 防災



山鹿市地域コミュニケーションアプリ「やまがメイト」

防災行政無線でのお知らせなど、市からの情報を音声・文字で提供しています。

やまがメイト



防災行政無線の音声を手話で確認できます！

音声が届き取りづらい場合、電話で放送内容を確認できます。

TEL: 0968-41-9077

山鹿市 防災行政無線

※通話料がかかります

防災情報提供センター

国土交通省が保有する防災情報を集約して、わかりやすく提供しています。

国土省 防災情報



キキクル(危険度分布)

気象庁では災害発生危険度の高まりを地図で確認できる情報を提供しています。

キキクル



防災情報 くまもと

県内の避難情報や通行規制情報を提供しています。

くまもと 防災



やまがデジタルマップ

← 閲覧はこちら



※各サービスの利用料は無料ですが、受信料(パケット料金)は利用者負担となります。



避難のタイミングや避難先について考えよう

▶くまもとマイタイムライン

家族で避難先や緊急時の連絡先などについて話し合い、しっかり記入しておきましょう。
熊本県では、くまもとマイタイムラインシートを作成しています。マイタイムライン作成支援動画やマイタイムラインガイドブックも公表されていますので、あわせてご確認ください。

くまもとマイタイムラインシート

家族構成	人(一緒に避難)	自宅の災害リスク
避難先①		
避難先②		
緊急避難①		
緊急避難②		

わたしと家族の避難行動

平時の備え	月	日	訓練に参加
【避難訓練】			
【防災情報】			
【避難準備】			
【その他】			

警戒レベル1

(2〜3日前) 早期注意情報 (警報級の可能性)

警戒レベル2

(気象状況が悪くなる) 大雨・洪水注意報 / 氾濫注意情報

警戒レベル3

(災害のおそれあり) 高齢者等避難

警戒レベル4

(災害のおそれ高い) 避難指示

警戒レベル5

(災害発生又は切迫) 緊急安全確保

避難のポイントを確認しよう

▶警戒レベルとみなさんにとるべき行動

警戒レベル	避難情報	みなさんにとるべき行動	警戒レベルに相当する気象庁の情報
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保! この状況では、安全な避難が難しい状況です。予定していた避難所等への避難が危険な場合には、自宅の上の階やがけから離れた部屋に移動するなど、少しでも身の安全を守る行動を取りましょう。	大雨特別警報 キキクル「災害切迫」(黒) 氾濫発生情報

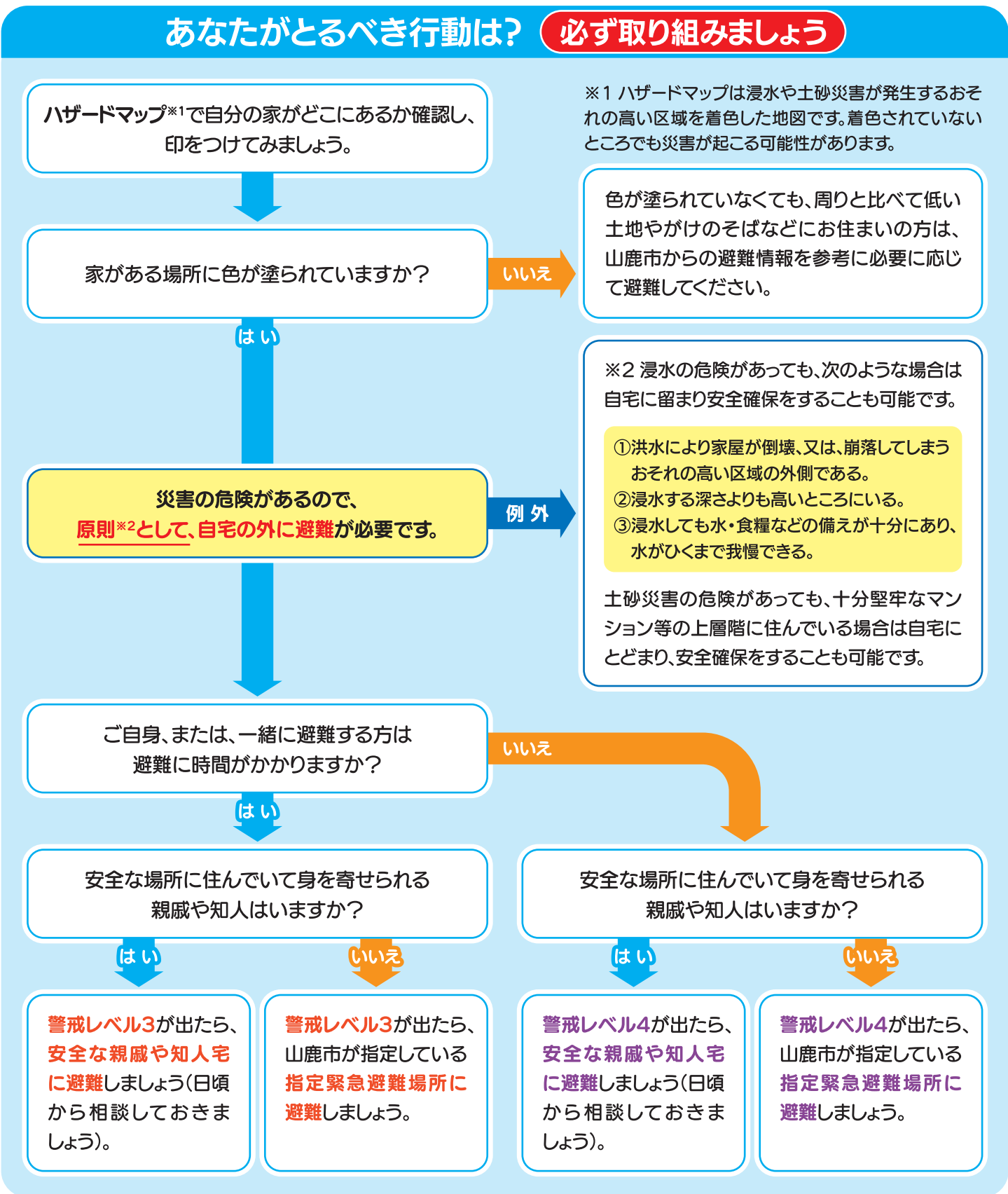
警戒レベル4までに必ず避難

4	避難指示	危険な場所から全員避難 避難方法は2つあります。状況に応じて適切な避難行動をとりましょう。 1 立退き避難 安全な場所へ早めに「立退き避難」を行うことが基本です。 2 屋内安全確保 浸水しない自宅の上階への避難や上層階に留まる「屋内安全確保」により身の安全を確保することも有効です。	土砂災害警戒情報 キキクル「危険」(紫) 氾濫危険情報
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	大雨警報(土砂災害) 洪水警報 キキクル「警戒」(赤) 氾濫警戒情報
2		自らの避難行動を確認	大雨注意報 洪水注意報 キキクル「注意」(黄色) 氾濫注意情報
1		災害への心構えを高める	

※1 警戒レベルは低い順から出るとは限りません。いきなり警戒レベル4「避難指示」を発令することがあります。
※2 夜間〜翌日早朝に大雨警戒(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

▶避難行動判定フロー

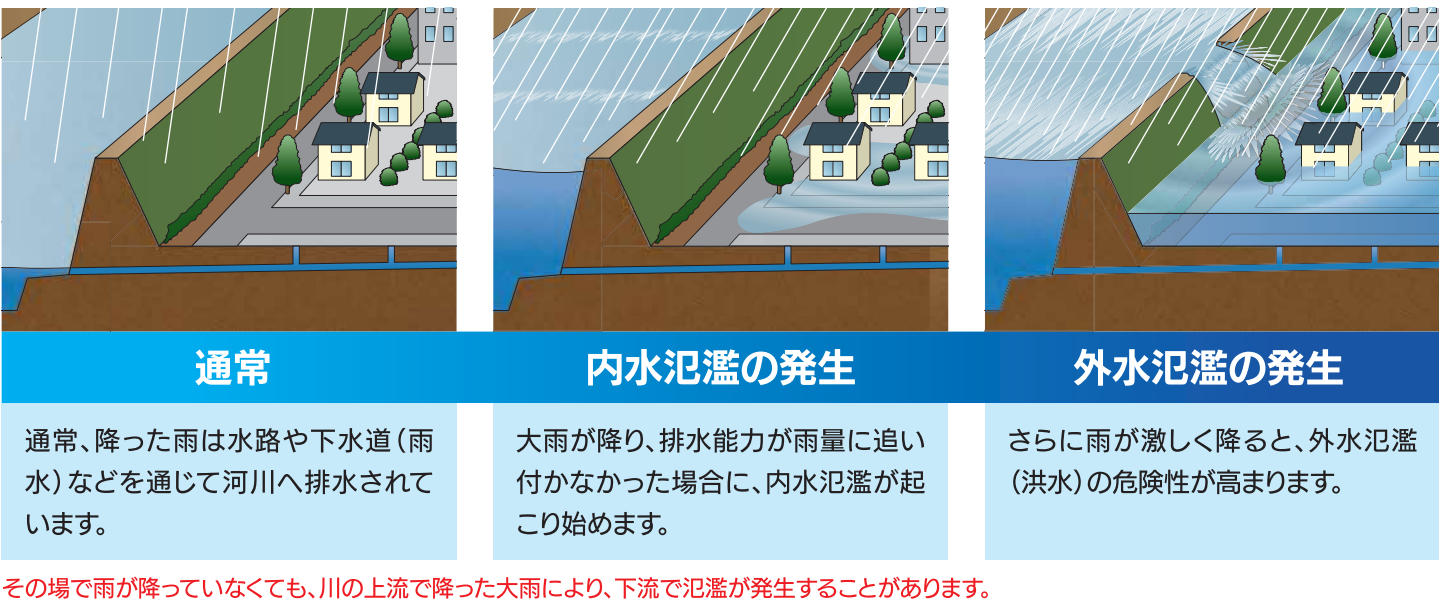
台風や豪雨時にあわてずに避難をするためには、日頃から、周囲の災害リスクを把握し、いつ、どのような避難行動を取るべきか、事前に考えておくことが大切です。台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。



災害を知ろう

▶内水氾濫と外水氾濫

水害には、降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなることにより起こる氾濫(内水氾濫)と、川の堤防が壊れたり、水が溢れたりして発生する氾濫(外水氾濫)があります。まずは、水害の発生するしくみを理解して、避難所等まで安全に避難できるよう経路を確認しておきましょう。

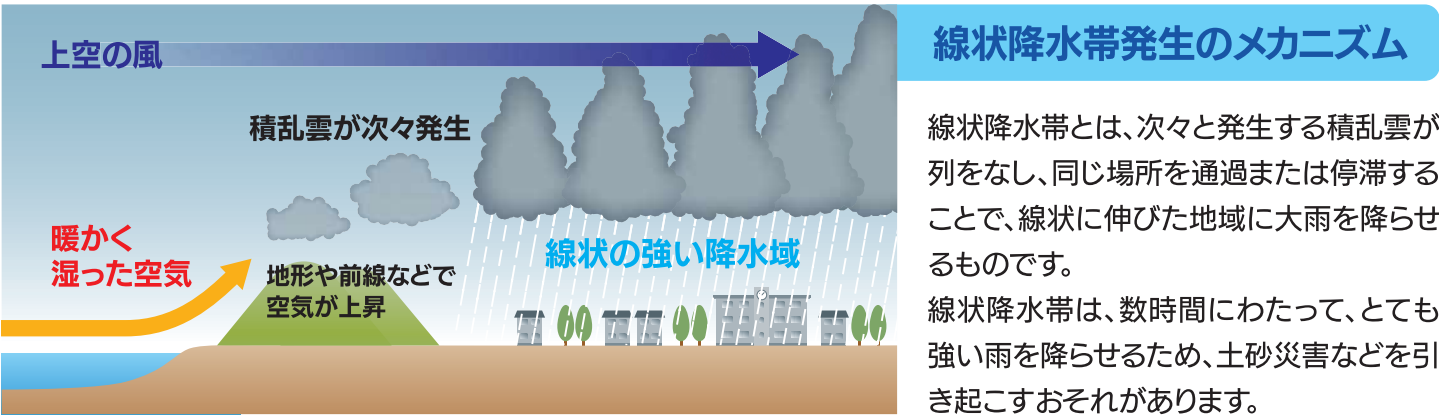


▶ため池決壊

大雨や大きな地震が発生した場合には、ため池が決壊するおそれもあります。ため池の下流にお住まいの方は注意してください。



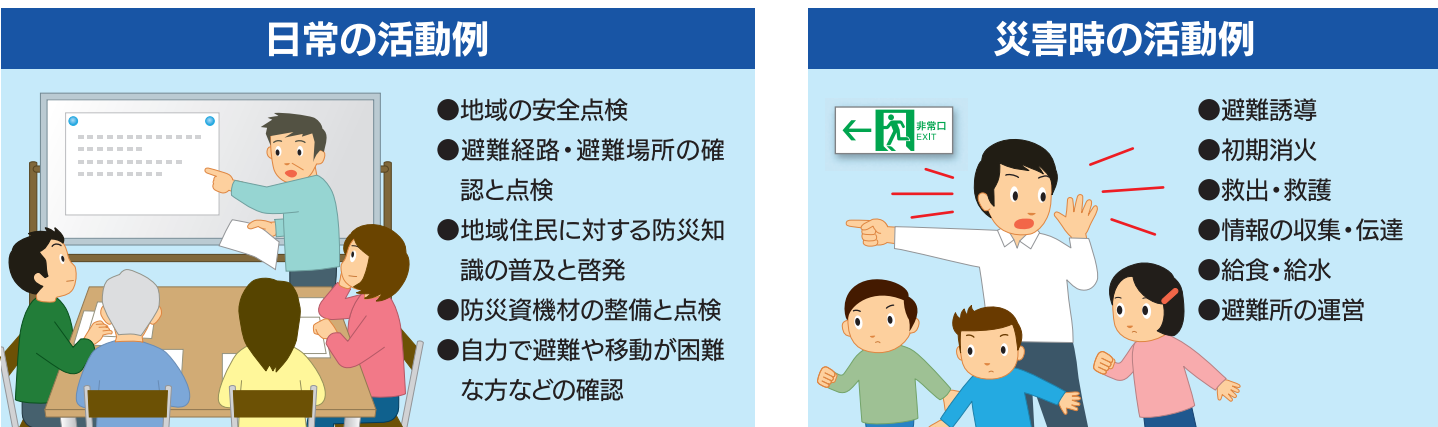
▶線状降水帯に気をつけよう



自助・共助を考えよう

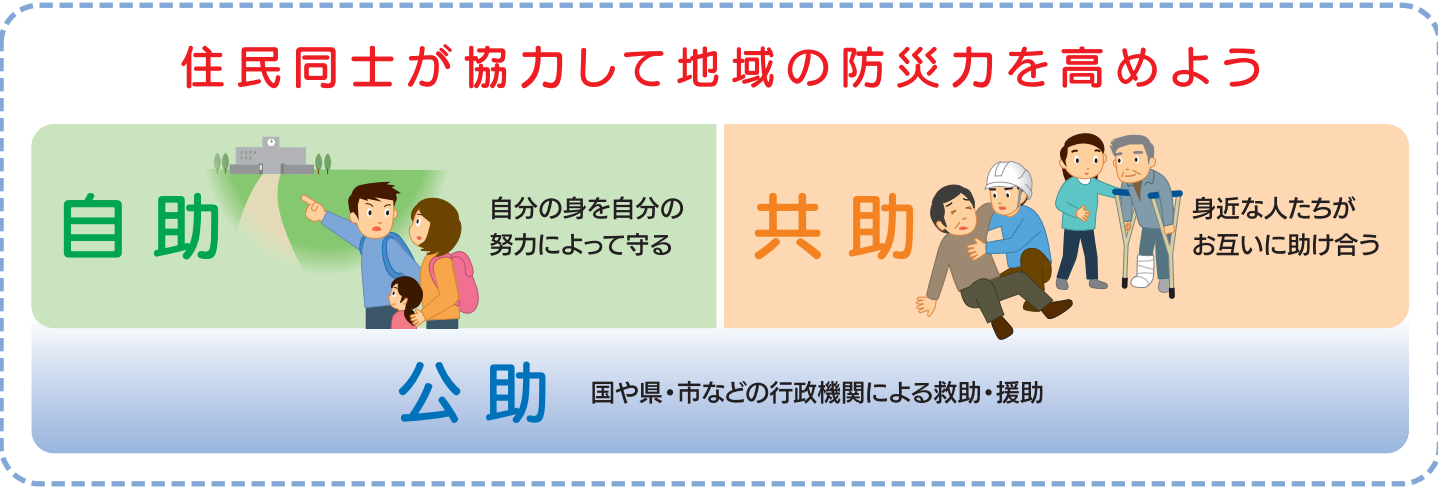
▶自主防災組織の役割と活動

自主防災組織とは、地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織のことです。令和6年5月現在、市には238の自主防災組織があります(世帯カバー率99%)。



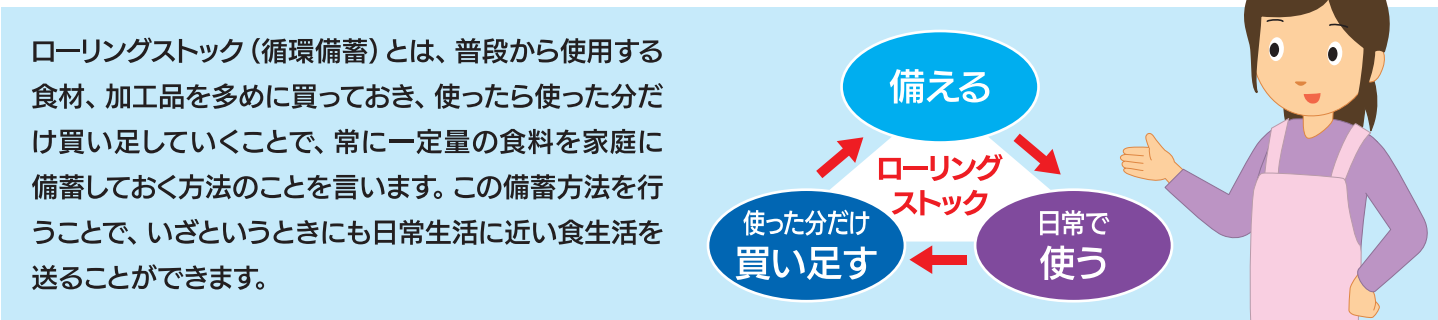
▶地域ぐるみで取り組む防災・減災

災害時には警察や消防などが対応しますが、同時多発の火災や道路の損壊があると機能が不十分になるおそれがあります。このような場合には、地域の方々から初期消火等を行うことで、被害を少なくできると考えられます。



備蓄 消費 補充 を繰り返す

▶「ローリングストック(循環備蓄)」を心がけましょう



くまもとマイタイムラインシート

【家族の連絡先や行動】※避難する時に一緒にいないことも想定して書いてください。

名前	携帯電話番号	自宅以外の主な滞在場所(職場・学校など)	電話番号	もしものときの合流場所・連絡方法など

【避難の準備】※あらゆる災害を想定し、日ごろから準備しておきましょう。

①避難する時の服装

安全で動きやすい服装を一つにまとめておく(寒い時期は、防寒対策も十分に行う)
リュックなどの両手が自由に使える持ちやすいバックを選ぶ
大雨で道路や歩道が浸水している場合に備えて運動靴を選ぶ(使用は水が中に入ると歩きにくくなる)

②避難する時の持ち出し品 ※基本的な品目をチェックし、各自で追加・削除してください。

現金	健康保険証	免許証
懐中電灯 / ランタン	乾電池 / バッテリー	(ウェット)ティッシュ
飲料水	食料(保存食など)	靴
防寒着	毛布 / 寝袋	タオル
薬・お薬手帳	ハブラシ	生理用品
		マスク

③備蓄品リスト ※基本的な品目をチェックし、各自で追加してください。

保存食	インスタント食品	飲料水	給水ポリタンク
紙皿・紙コップ <td>ラップ<td>割り箸<td>ビニール袋</td></td></td>	ラップ <td>割り箸<td>ビニール袋</td></td>	割り箸 <td>ビニール袋</td>	ビニール袋
(ウェット)ティッシュ <td>タオル<td>簡易トイレ<td></td></td></td>	タオル <td>簡易トイレ<td></td></td>	簡易トイレ <td></td>	

【地震と津波の避難行動】※表面(水害)の避難行動のうち「避難開始」以降以降に参考にす

平時の備え

【防災訓練】 月 日 訓練に参加

【避難先】 地震と津波の避難先を次表の「避難開始」の下にそれぞれ記入

【避難準備】 上記の避難する時の「服装」「持ち出し品」「備蓄品」を準備

地震発生(強い揺れ)

いつ起きるか分からない

発生後 津波や地震活動に備える

★3つの安全確保行動(まず低く・頭を守り・動かない) 一緒にいる人の安否確認

(津波浸水想定区域にお住まいの方)

<自宅が損壊した(損壊するおそれがある)場合>

避難開始

避難先: へ(分)

津波警報・津波注意報の発表

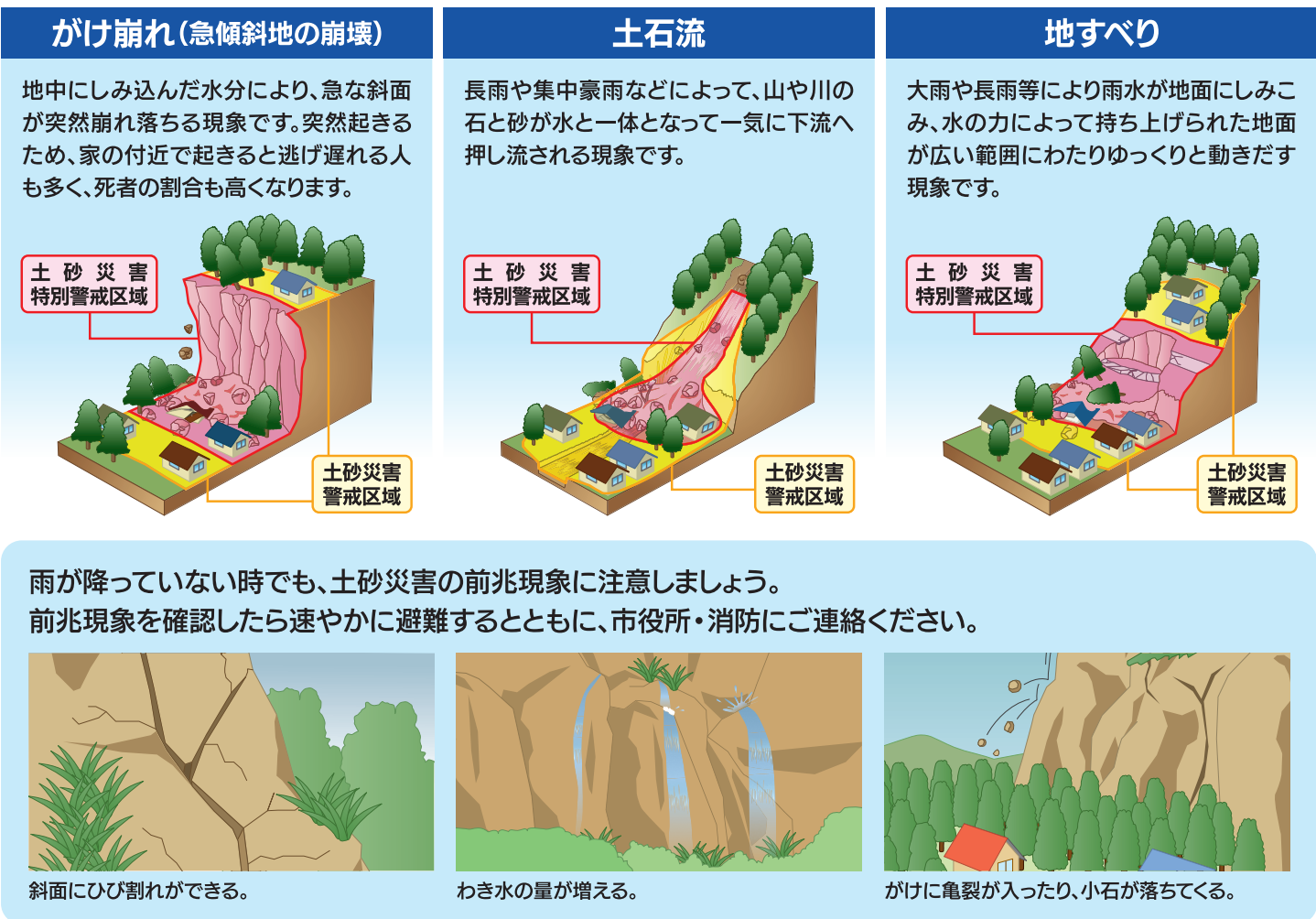
避難開始(とにかく安全な場所へ)

避難先: へ(分)

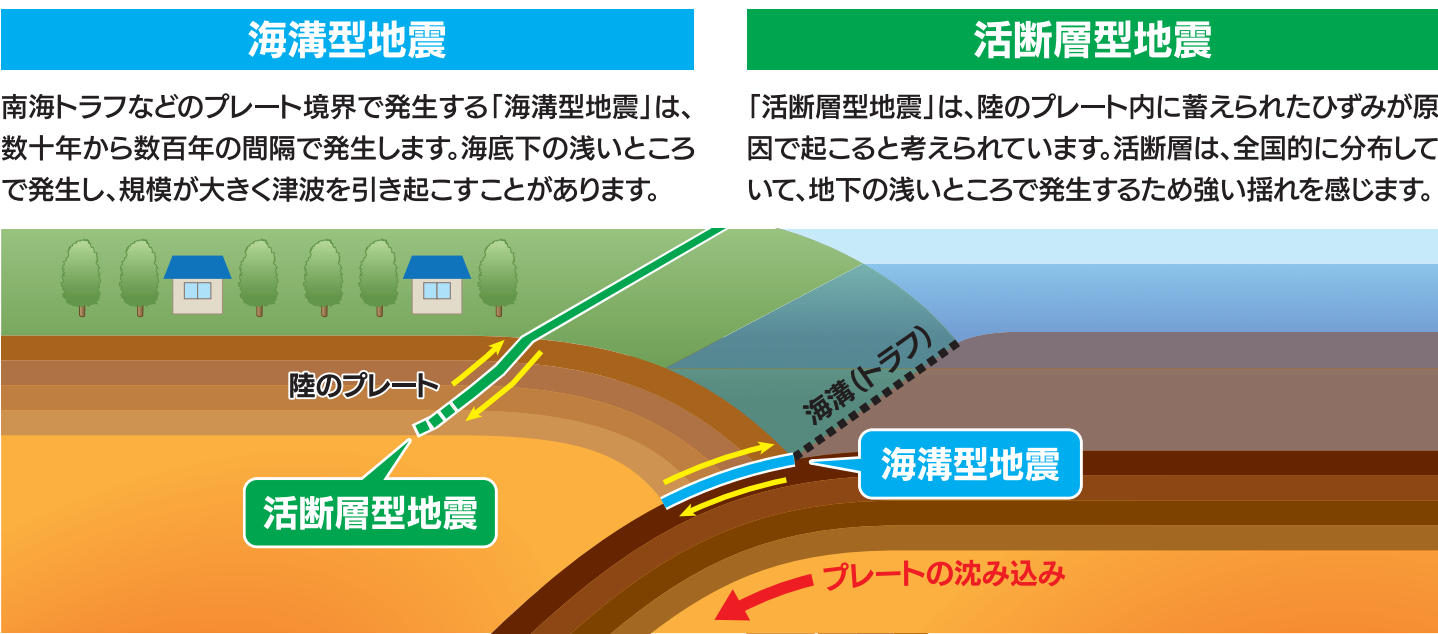
※津波到来まで時間がある場合は、避難先: へ(分)

※津波到来まで過すがない場合は、緊急避難先: へ(分)

▶土砂災害と種類の前兆現象



▶地震発生のおそれ



くまもとマイタイムラインには、地震の備えを記入する欄があり、山鹿市では地震防災マップ(令和2年4月)を作成していますので、こちらもあわせてご確認ください。災害に備えてください。